

## 会 告

各 位

社団法人日本臨床工学技士会  
会長 川崎 忠行  
事業担当常務理事  
松阪 淳

### 「医療機器安全管理責任者育成講習会」開催のお知らせ

主催 社団法人日本臨床工学技士会  
協賛 財団法人医療機器センター  
協賛 日本医科器械学会

平成18年6月21日付けにて「良質な医療を提供する体制の確立を図るための医療法等の一部を改正する法律」が公布され、一部を除き平成19年4月1日から施行されていることは周知のとおりです。

そのなかで「医療機器に係る安全管理のための体制確保に係る医療機器安全管理責任者の配置」に関して明記されましたが留意すべき要点は下記のとおりと考えられます。

1. 「医療機器の安全使用のための責任者（以下、医療機器安全管理責任者）の配置」が医療機関に義務付けられたこと
2. 医療機器安全管理責任者の資格としては、医療機器安全管理責任者は、医療機器の適切な使用方法、保守点検の方法等、医療機器に関する十分な経験及び知識を有する常勤職員であり、医師、歯科医師、薬剤師、助産師（助産所の場合に限る）、看護師、歯科衛生士（主として歯科医業を行う診療所に限る。）、診療放射線技師、臨床検査技師又は臨床工学技士のいずれかの資格を有していること。なお、医療機器の適切な保守を含めた包括的な管理に係る実務を行う事ができる者であること
3. 上記の十分な経験及び知識を有する常勤職員として適切と考えられる、医用機器安全管理学を履修した臨床工学技士が全ての医療機関に就業しているとは限らないこと
4. 新医療法の施行を機に当会としては医療機器の専門職の立場から、臨床工学技士に留まらず他の医療職種の方々について、医用機器安全管理学概論および医療機器の管理実務を主な講義内容とした「医療機器安全管理責任者育成講習会」を、公益法人の立場から広く実施してゆきたいこと 等

以上のような環境下において、当会はその具体的な対応策に関する講習会を、受講対象者を当会会員のみならず、広く他の医療職種の方々に対しても受講可能として開催することにしました。

つきましては標記講習会の受講を希望される各位は下記の開催要領を参照し、期日までの申込みをお願いします。（なお本講習会は当会教育制度のなかの認定制度に関するものではありません）

特に臨床工学技士以外の医療職種の各位についても多くの参加を促していただくよう、各位からの啓発を期待します。（本案内は、（社）日本病院会及び（社）全日本病院協会へも並行して案内しています）

以上取り急ぎ標記講習会のご案内旁々、多くの受講申込みを期待いたします。

## 開催要領

### 1. 会期・会場・受講者定員

平成 19 年 10 月 20 日(土)～21 日(日)	北海道会場 北海道ハイクワジ <sup>®</sup> -専門学校	120 名
	(住所:〒061-1396 北海道恵庭市恵み野北 2-12-1)	
平成 19 年 11 月 17 日(土)～18 日(日)	宮城会場 東北文化学園専門学校	100 名
	(住所:〒981-8552 宮城県仙台市青葉区国見六丁目 45-16)	
平成 19 年 11 月 3 日(土)～4 日(日)	東京会場 日本医科大学	220 名
	(住所:〒113-8602 東京都文京区千駄木 1-1-5)	
平成 19 年 11 月 10 日(土)～11 日(日)	愛知会場 国立病院機構 名古屋医療センター	150 名
	(住所:〒460-0001 名古屋市中区三の丸 4-1-1)	
平成 19 年 10 月 27 日(土)～28 日(日)	大阪会場 大阪ハイクワジ <sup>®</sup> -専門学校	96 名
	(住所:〒532-0003 大阪市淀川区宮原 1-2-43(新大阪駅前))	
平成 19 年 10 月 13 日(土)～14 日(日)	福岡会場 福岡医科歯科技術専門学校	100 名
	(住所:〒813-041 福岡市東区水谷 1-21-1)	

- \* 受講者定員には当会会員 / 非会員別の受講定員枠はつきりません。あくまで申込順で受講を受付けます。  
\* 定員に到達次第、募集を締め切らせて頂きます。又、定員に達した場合は速やかに日臨工ホームページにその旨を掲載しますのでご留意方、お願いします。

### 2. プログラム概要(各会場共通)

#### 第 1 日目

午後 12:30～13:10	受付
13:10～13:15	開会挨拶
13:15～14:45	医療安全管理学概論
14:45～15:00	休憩
15:00～17:00	病院設備の安全( ) 電気設備

#### 第 2 日目

9:00～9:30	受付
9:30～10:30	病院設備の安全( ) 医療ガス設備
10:30～10:40	休憩
10:40～12:10	関係法規
12:10～13:10	昼食
13:10～15:10	安全管理技術(実践編)
15:10～15:15	閉会挨拶

\* 各プログラムの講師は会場毎に異なります。但し、テキスト及び諸資料は共通です。

### 3. 受講対象者と受講料

日臨工会員:	13,000 円
国家医療資格を有する非会員:	15,000 円

但し受講料の中には下記資料を含みます(全て当日配布)。

- 1) スライド原稿を基にした「テキスト」
- 2) 日臨工発行の「医療機器に係わる安全管理のための体制確保に係わる運用上の留意点  
運用のためのQ & A集」
- 3) 日臨工発行の「医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の適切実施に関する指針」
- 4) 「ME室ハンドブック」((株)じほう社出版)

\* 2日間のお茶・昼食代は含みません。

\* 特に当会会員で既に上記の資料の一部を保有されていても重複して配布します。適宜、施設内等でご活用して下さい。

#### 4. 受講申込みについて

##### 1) 申込み期間及び受講料の振込み先

(1) 平成19年度当該講習会受講申込み期間(各会場とも共通)

平成19年9月1日(土)～14日(金)

##### (2) 受講料の振込み先

銀行名・支店名：みずほ銀行 本郷支店

種別：普通

口座番号：2680760

名義：(社)日本臨床工学技士会 理事 川崎忠行(カワサキ タダユキ)

(注：受講料は銀行から振込んで下さい。又、振込手数料は振込元負担としてお願いいたします)

##### 2) 受講申込みと「受講登録証書」について(注意事項)

(1) 事務手続きの煩雑を防ぐために、期間以外の申込みは受付けません。

(2) 期間内に上記の口座へ受講者名を明記し受講料を振込んで下さい。

複数の方の一括振込みによる申込みは受付けません。(施設名等のみでは受付けません)

(3) 銀行ATMからの振込みの場合、振込元名は必ず受講者本人の氏名及び日臨工会員の方は続けて日臨工会員番号を入力下さい。

(4) 振込み後、別添の受講申込書に、銀行の「ご利用明細書」を貼付して日臨工事務局宛FAXをして下さい。振込みと受講申込書がそろわないと受講登録は完了しません。

(5) 事務局は受講料の入金を確認後、受講登録完了の受講者に「案内書」と共に「受講登録証書」を講習会開催日前の1週間前後に発行、送付します。

(6) インターネットからの受講料の振込はご遠慮下さい。

(7) 講習会開催日の3日前までに「受講登録証書」が届いていない場合は、事務局に連絡願います。

(8) 講習会初日、「受講登録証書」を必ず提示し受付を済ませて下さい。

(9) 「受講登録証書」は第2日目の受付時も提示願います。

(10) テキストその他資料は会場で配布します。

#### 5. その他注意事項

(1) 領収証の発行はいたしません。

(2) 受講当日まで「受講登録証書」を大切に保管下さい。

(3) 交通、宿泊の手配は各自で行って下さい。

(4) 欠席の場合でも受講料の返金は出来ません。

(5) 会場へは公共交通機関をご利用下さい。車の場合は、同施設内の駐車場を利用してください。

(6) 座席指定となり机の上に表記します。指定番号席に着席をお願いします。

(7) 早退者は必ず受付に連絡して下さい。なお「受講証明証」の発行は出来ません。

(8) 受講日の遅刻は認めません。万一遅刻された場合、受講は許可しますが「受講証明証」の発行は出来ません。

(9) 昼食は各自で準備して下さい。

- ( 1 0 ) 受講定員は定員になり次第受講申込みを締め切り、それ以降に受講申込書が届いた方は受講不能となります。受講不能となった場合は、振り込んで頂いた受講料は返金しますので万一のために予め受講申込書の所定欄に返金先を記載しておいて下さい。
- ( 1 1 ) 申込後の受講会場の変更は一切受け付けません。

6 . 講習会問い合わせ先

( 社 ) 日本臨床工学技士会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-4-3 ヒルズ 884 ・お茶の水ビル 4F  
( TEL 03-5805-2515 ) 担当 高柳 前田

以上